

オリンピック・パラリンピック  
出場経験者よりスポーツへの情  
熱と皆様への熱いメッセージを  
お届けします。

## スマイルアスリート 川端 絵美さん

札幌生まれ、札幌育ち。歩くと同時に家族にスキーに連れて行ってもらって、幼稚園の年長ごろには姉や両親に負けないように練習をしていました。

第二次世界大戦終盤、零戦パイロットを志願し、予科練生だった父は、好きなスポーツを自由にしたいという気持ちが強かったのもあり、私の練習する姿を見ていた父は私を、「アルペンスキーのオリンピック選手」にするという偉大な野望と期待を持ちました。今の時代は、好きなスポーツをやりたいことが自由に来る良い時代であり、そのことの大切さを今は十分理解できていますが、当時幼かった私は父に逆らえないという気持ちからスキーの練習を頑張っていたような気がします。



父の思いから始まったスキー人生

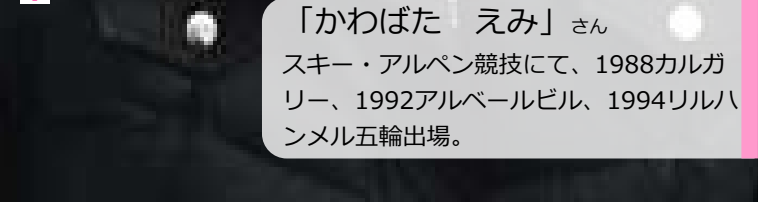


大会をきっかけに...

札幌生まれ、札幌育ち。歩くと同時に家族にスキーに連れて行ってもらって、幼稚園の年長ごろには姉や両親に負けないように練習をしていました。

夏は朝5時から陸上トレーニング、冬は毎日午後から藻岩山ロープウェイに乗って滑りに行くという日々。雨が降らないかなと、練習しなくても良い状況ばかり考えていました。今でこそ身長は165センチありますが、中学卒業までは一番前でした。細くて小さく、どうしても身体の大きい同級生や先輩には勝てない。そんな私に父は、小さいからできることもあると、技術ではなく、滑り降りることに對して多面から考えることを教えてくれました。

5年生になる前の春の大会で、今までの成果が実り初優勝。この大会を機にスキー選手になるという目標が明確になり、また家族の支えが



「かわばた えみ」さん  
スキー・アルペン競技にて、1988カルガリー、1992アルペールビル、1994リルハンメル五輪出場。



夢にみた大舞台

あつて競技ができていたことを実感しました。

初めて出場した1988カルガリーオリンピックは17歳のときでした。アルペンスキーは基本的にヨーロッパや海外メインで行われているので、試合場の雰囲気は驚くことではありませんでしたが、地元ボランティアの方の温かさに感動。心から開催を応援し、持ち場以外の知識を各自持ち、案内をしてくれたのは今でも忘れません。

試合も大切でしたが、一番の思い出はメダルが期待されている日本人選手、橋本聖子さん、黒岩彰さん、伊藤みどりさんにサインをもらうことが楽しみでした！結果的に全ての日本人選手にサインをもらっていた気が...(笑)

2度目、3度目のオリンピックは自分の中でも入賞、メダルという思いが強く、雑感的な余韻を持つことは少なかった気がします。夢に見ていた大舞台で見たものは、その時に見たり、感じたりしたことだけではなく、その場所にたどり着くまで得た、全ての事柄を大切に、過ごしていくことなんだと、今気付かされています。

「クイズ」アスリートからの挑戦状

Q アルペンスキーの滑降(ダウンヒル)競技では瞬間時速は何キロくらい出るでしょうか？(回答はウラ面)

「北海道マラソン2019ボランティア」に  
「ご参加いただきありがとうございます！ございました！」

2019年8月23日(金)～25日(日)「北海道マラソン2019」に100名を超えるスマイル・サポーターズの皆さんにボランティアの協力を頂きました。

日本国内で唯一の夏のフルマラソンで、エリートランナーと市民ランナーが共に走れる北海道マラソン。大規模な大会の一つである、北海道マラソンでのボランティアの内容は多岐にわたり、スマイル・サポーターズは給水・沿道サポートボランティアのほか、多言語ボランティア(英語・韓国語・中国語)、手話対応ボランティア、北海道マラソンEXPOブースボランティアなど数多く活躍していただきました。

主催者側からも、「毎年スマイル・サポーターズの皆さんにご協力いただき心強い存在です」と絶賛していただきました。中には連日に渡り、ボランティア参加していただいた方もおり、皆さん本当にお疲れ様でした！



ラグビーW杯強豪国みどころシリーズ⑥



連載 Road to 2019



ラグビーW杯強豪国みどころシリーズ第六弾。今回は、南米に位置するアルゼンチン代表チームの魅力に迫ります！

アルゼンチンは国土面積世界第8位で、首都ブエノス・アイレスは、ラプラタ川沿いに位置する大都市。「南米のパリ」といわれる程、魅力的な国で、ヨーロッパの文化を受け継ぎながら、独自の文化も兼ねそろえており、観光客も多く足を運んでいます。

アルゼンチン代表チームの愛称は「ロス・ブーマス」で、南半球では、南アフリカ、ニュージーランド、オーストラリアの3か国に次ぐ実力がありません。ラグビーW杯には6大会連続出場中であり、1999年大会ではベスト8入りを果たしています。アルゼンチン代表チームのベストレコードは、2007年大会での3位。まだまだ伸びしろがあるアルゼンチン代表チームの活躍を見届けましょう！

今月からいよいよラグビーW杯2019の開幕です。ボランティアまたは観客として、皆さんで大会を盛り上げていきましょう！

アルゼンチン代表チームの魅力に迫る！

ラグビーW杯2019  
大会情報



スマ・サポ インフォメーション

詳しい情報はSGSCのHPから！  
<http://www.sapporosports.org/volunteers/>

★今後のスマ・サポ活動予定★

- 北海道コンサドーレ札幌2019シーズン運営ボランティア 9月以降も随時募集  
※はがき登録者の方で、ご興味ある方はコンサドーレ ボランティア担当(Tel011-777-5310)までお問い合わせください。
- リレー & ソロマラソン(募集終了) 2019年9月29日(日)開催
- ラグビーW杯2019(札幌会場)(募集終了)  
2019年9月21日(土)、22日(日)開催
- 東京2020大会「都市ボランティア」(募集終了) 2020年7月開催

ボランティアを通じて、

たくさんの人の笑顔をつくろう！



※少人数または急遽のボランティア要請の場合、メール配信のみのご案内もありますので、ご了承ください。募集詳細はHP上またはメールでお知らせいたします！

クイズのこたえ:女子120~130キロ、 男子130~140キロ